

うさぎと二人のおじいさん

小川未明

青空文庫

ふたりの気むずかしい、おじいさんが、隣り合わせに住んでいました。一人のおじいさんは、うさぎを飼っていました。白いのや、黒いのや、なかには、毛色の変った珍しいのやらがあって、それを大事にして、我が子のように、めんどうを見てやっています。おじいさんが、毎朝、大きなせきをして、うさぎを驚かすので、そのたびに、眉をひそめて、口のうちで、小言をいっていたのです。

また、こちらのおじいさんは、隣の家では、ろくろく庭も広くないのに、うさぎなどを飼っているのです。まだ暗いうちから、うさぎがけんかをして、キツ、キツ、といったりする、そのたびに

目をさまさせられて、うるさいことに思っていました。

「こんな、狭い場所で、あんな生き物などを飼うばかがあるものか……。 」と、せきをするおじいさんはいったのです。

おじいさんが、こういって、怒るのも無理はない。よく、うさぎが、垣根の下の方のすきまから、紅い目と、とがった唇を出して、こちらのおじいさんが、丹誠している草の芽や、盆栽の葉などを食べたからでした。

ある朝のこと、うさぎを大事にしているおじいさんは、いちばんかわいがっていた黒いうさぎが垣根のすきまから、隣の庭に植わっている、木の葉かなにかを食べているのを、だまって知らぬふりをして見ていました。このとき、ちょうどせきをするおじい

さんが、やはり、こちらで、うさぎが自分の家の方へ顔を出して
いるのを見つけましたので、ひとつおびやかしてやろうと思つて、
足音をたてぬようにそばへ寄つて、大きなせきをうさぎの頭の上
でしたのです。

うさぎは、びっくりして逃げ出しました。これを見たうさぎの
おじいさんもやはり、びっくりしました。

この後のことです。黒いうさぎが、せきをするようになりまし
た。うさぎを飼っているおじいさんは、これは、隣のおじいさん
が、このあいだ、うさぎにせきをうつしたからだと思ひました。
うさぎが、あちらへ頭を出したのが悪いから、表向きに、どう
こういうことはできなかつたけれど、おじいさんは、このことで

ぷんぷん、怒おこっていました。

「うちの黒くろいうさぎへ、隣となりの老人ろうじんが、せきをうつしたのですよ。」と、おじいさんは、くる人々ひとびとに、告つげていました。

「へえ、うさぎが、せきをうつされたのですか？」と、近所きんじよの人ひとたちは、みょうなことがあればあるものだど、わざわざ黒くろいうさぎが、せきをするのを見みにやってくるものもあつた。すると、黒くろいうさぎが、小ちいさな頭あたまを上う下えしたに動うごかしながら、せきをしたのです。人ひとたちは、腹はらを抱かかえて笑わらいました。

「うさぎに、せきをうつすなんて、みょうな老人ろうじんがあつたものだ。」と、こんどは、みんなが、せきをするおじいさんのうわさをしました。

「どんな顔のおじいさんですか？」と、いうものもあれば、

「変わった、おじいさんですね。」と、いったものもありました。

「こんど、通つたときに、どんな顔をしているかよく見ましよう

。」と、みんなは、口々にいいました。

せきをするおじいさんは、自分のうわさが、そんなふうに拡が
つているとは知りませんから、平気で道を歩いていたのです。

子供たちは、右の眉毛の上に、大きな黒子があつて、白いあご
ひげのはえているおじいさんが、つえをついて、あちらへゆくの
を見ると、

「あのおじいさんだよ。」と、指さしたのでした。

太郎は、学校で、図画の時間に、おじいさんを描きました。

そこで、これに、「うさぎにせきをうつしたおじいさん」と、題だいをつけました。

先生せんせいは、これを見て、み、どういいうわけかわからないので、首くびを

かしげていましたが、太郎たろうに、た、どういいうことかとたずねたのです。

太郎たろうは、近所きんじよに住すんでいる、うさぎのおじいさんから聞きいた

ままのことを話はなしますと、なぜだか、先生せんせいばかりでない、他たの

生徒せいとたちも、みんながおお大きな声こえを出だして笑わらいました。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 5」講談社

1977（昭和52）年3月10日第1刷

※表題は底本では、「うさぎと二人《ふたり》のおじいさん」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：江村秀之

2014年2月14日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

うさぎと二人のおじいさん

小川未明

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>